



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 デジタルアーツ株式会社
コード番号 2326 URL <http://www.dai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長
四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

(氏名) 道具 登志夫
(氏名) 眞田 久雄

TEL 03-5220-1160

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	570	△16.5	2	△98.8	3	△98.3	2	△98.1
24年3月期第1四半期	682	31.0	196	38.4	197	38.7	108	31.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 2百万円 (△98.1%) 24年3月期第1四半期 108百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	14.75	14.73
24年3月期第1四半期	794.39	789.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,069	3,168	74.9
24年3月期	4,101	3,212	75.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,047百万円 24年3月期 3,096百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	600.00	600.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	300.00	—	300.00	600.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,222	△7.9	110	△70.8	111	△70.6	66	△68.0	484.02
通期	2,935	8.4	690	17.5	691	22.3	414	33.5	3,027.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	141,330 株	24年3月期	139,926 株
25年3月期1Q	3,100 株	24年3月期	3,100 株
25年3月期1Q	137,759 株	24年3月期1Q	136,772 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等もかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、海外では欧州債務危機やそれに伴う円高等の不安定要因が依然として継続している一方、国内では東日本大震災からの復興需要等を背景として、設備投資は弱含みで緩やかながらも回復基調となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、570,411千円（前年同期比83.5%）、売上原価は178,531千円（前年同期比126.5%）、販売費および一般管理費は389,609千円（前年同期比113.0%）となりました。営業利益では2,271千円（前年同期比1.2%）、経常利益は3,355千円（前年同期比1.7%）、当期純利益は2,032千円（前年同期比1.9%）となりました。

特に、公共向け市場において、前期の大型案件受注の影響により、前年同期比では減収となったものの、そのインパクトは当期業績予想には織込み済みであり、売上高、利益額ともに当期間における見通しを上回る結果となりました。

各市場の業績は次の通りです。

企業向け市場

企業向け市場の売上高は、326,349千円（前年同期比115.9%）となりました。

主力商品であるWebフィルタリングソフト「i-FILTER」ならび電子メールフィルタリングソフト「m-FILTER」は順調に推移しており、当社のストック型ビジネスモデルの基盤を成しております。また、「i-FILTER」ならび「m-FILTER」のクラウドエディションも好調に成長しております。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高における構成比は、「i-FILTER」79.9%、「m-FILTER」18.1%、「D-SPA」2.0%と、「i-FILTER」以外の売上高構成比が20%を超えるまでに成長し、その売上も順調に推移しております。

公共向け市場

公共向け市場の売上高は170,681千円（前年同期比51.4%）となりました。

前述の前期の大型案件の影響により前年同期比では減収となっているものの、当期業績予想には織込み済みであり、これ以外では継続して地元に着した営業活動を展開した結果、多くの官公庁から引き合いをいただき、売上高は計画通りに推移しました。

家庭向け市場

家庭向け市場の売上高は、73,380千円（前年同期比106.1%）となりました。

スマートフォン向けフィルタリングソフト（iOS版ならびにAndroid版）は、当期首より本格的に有料サービスを開始しております。ユーザーの利便性向上を図る月額課金開始など携帯電話会社との連携強化や、携帯電話販売事業者の活用によりダウンロード件数は5万件を超え、取扱店舗数も順調に推移しております。

海外における活動

情報セキュリティメーカーとしての活動領域を広げるべく、平成24年6月に海外での優良ベンチャーの発掘、共同事業やM&Aを積極的に検討するため、米国にDigital Arts Investment, Inc.を設立しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、売上債権の回収による現預金の増加59,876千円、売掛金の減少144,936千円、ソフトウェアの開発に伴う無形固定資産の増加41,110千円、移転による敷金保証金の増加等に伴う投資その他の資産の増加11,950千円等により、前連結会計年度末に比べ31,462千円減少し、4,069,945千円となりました。

負債は、未払金の増加28,415千円、未払費用の増加92,942千円、納付による未払法人税等の減少125,474千円、未経過保守売上による前受金の増加22,488千円、賞与引当金の減少37,626千円、未払配当金の増加26,141千円等により、前連結会計年度末に比べ12,832千円増加し、901,382千円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加2,032千円、新株予約権の増加4,567千円、新株発行による資本金及び資本剰余金の増加31,201千円、配当による利益剰余金の減少82,095千円により、前連結会計年度末に比べ44,294千円減少し、3,168,563千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね順調に推移しており、通期の連結業績見通しにつきましては、平成24年5月9日に公表いたしました業績見通しと変更はございません。

引き続き、ご利用いただいている企業等の皆様のニーズを把握しながら、随時製品に反映させていくことで、お客様の弊社製品に対する支持を確実にし、製販一体体制のもと、当社グループ一丸となって業績の向上に努めてまいります。

なお、業績見通しにつきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,905,305	1,965,182
売掛金	724,573	579,636
有価証券	100,714	100,729
製品	3,593	3,068
その他	98,090	101,713
流動資産合計	2,832,277	2,750,329
固定資産		
有形固定資産	149,614	147,039
無形固定資産		
ソフトウェア	555,860	560,070
その他	57,173	94,074
無形固定資産合計	613,033	654,144
投資その他の資産	506,481	518,431
固定資産合計	1,269,129	1,319,615
資産合計	4,101,407	4,069,945
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,643	1,264
未払法人税等	129,145	3,671
賞与引当金	87,298	49,672
前受金	389,627	412,115
その他	245,470	402,791
流動負債合計	858,185	869,515
固定負債		
資産除去債務	29,733	31,133
その他	630	732
固定負債合計	30,363	31,866
負債合計	888,549	901,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,989	713,590
資本剰余金	684,623	700,222
利益剰余金	1,894,540	1,814,476
自己株式	△180,518	△180,518
株主資本合計	3,096,634	3,047,771
新株予約権	116,223	120,791
純資産合計	3,212,858	3,168,563
負債純資産合計	4,101,407	4,069,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	682,932	570,411
売上原価	141,078	178,531
売上総利益	541,853	391,880
販売費及び一般管理費	344,871	389,609
営業利益	196,981	2,271
営業外収益		
受取利息	127	172
受取手数料	65	84
雑収入	15	3
為替差益	—	1,141
営業外収益合計	209	1,401
営業外費用		
株式交付費	—	317
営業外費用合計	—	317
経常利益	197,191	3,355
特別利益		
新株予約権戻入益	110	567
特別利益合計	110	567
特別損失		
固定資産除却損	—	416
特別損失合計	—	416
税金等調整前四半期純利益	197,301	3,506
法人税等	88,650	1,474
少数株主損益調整前四半期純利益	108,650	2,032
四半期純利益	108,650	2,032

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,650	2,032
四半期包括利益	108,650	2,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,650	2,032

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

ストックオプションの払込みによる新株発行に伴い資本金が15,601千円、資本剰余金が15,599千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が713,590千円、資本剰余金が700,222千円となっております。